

市制21周年・財団11周年記念特別展

NON GLASS and GLASS

七美  ガラ美



石川県能登島ガラス美術館 展示室1・2

2026.2.14(土) - 6.7(日) 前期：2.14(土) - 4.12(日) 後期：4.14(火) - 6.7(日)

*展示替えあり *休館日：毎月第3火曜日、4/13(月)

石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

(左から) 球部兎形茶器 桜山時代・17世紀 石川県七尾美術館蔵(池田コレクション)
ブレーン花器 深島雅吉 1955-64年 石川県能登島ガラス美術館蔵 撮影:吉尾大輔

- 会期 令和8年2月14日(土)～6月7日(日)
前期：2月14日(土)～4月12日(日)、後期：4月14日(火)～6月7日(日)
※展示替えあり
※休館日：毎月第3火曜日、4月13日(月)
- 会場 石川県能登島ガラス美術館 展示室1、2
観覧料 一般 800(700)円、大学生 350円(300)円、高校生以下は無料
※()内は20名以上の団体料金
※前売券はローソン・ミニストップ、ファミリーマート、セブン-イレブンで取り扱い(JTB商品番号0267476)、発売期間2/13～5/31
- 開館時間 3月まで／午前9時～午後4時30分
4月から／午前9時～午後5時
※入館は閉館の30分前まで
- 主催 石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)
後援 七尾市教育委員会、NHK金沢放送局、MRO北陸放送、石川テレビ放送
テレビ金沢、HAB北陸朝日放送、エフエム石川、ラジオななお
- お問合せ先 公益財団法人七尾美術財団(石川県能登島ガラス美術館)
〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125-10
TEL: 0767-84-1175 FAX: 0767-84-1129
E-mail: glass@nanao-af.jp

■展覧会概要

現在の七尾市は、平成の大合併により、旧七尾市・田鶴浜町・中島町・能登島町の1市3町が合併し、2004（平成16）年10月1日に誕生しました。能登島町により設置された県能登島ガラス美術館は、1991（平成3）年7月29日に、続いて旧七尾市が県七尾美術館を設置し、1995（平成7）年4月28日に開館しました。新市制施行から遅れること10年、両館それぞれの管理運営を委託された2つの財団が合併し、2014（平成26）年4月に公益財団法人七尾美術財団が発足します。

本展覧会は当初、市制20周年記念、財団発足10周年を迎える令和6年度の企画展として計画し、夏から秋にかけての展示を予定していましたが、令和6年能登半島地震の発生により中止を余儀なくされました。両館とも長きに渡る休館を経て再開に至った今年度、30年以上に渡り両館が収集保管してきた作品を紹介し、様々な材質・表現による作品を通して、ガラス芸術を感じていただければ幸いです。

■展覧会の見どころ

令和6年能登半島地震で開催延期となっていた展覧会

復旧及び設備更新工事が完了し、無事開催の運びとなりました。

モチーフや技法の共通点を探る

順路に従って鑑賞すると、作品の共通点が見えてくるように展示されています。

ガラスであるからこそ可能となる表現

油絵・日本画・工芸・彫刻と多岐にわたるジャンル、素材による表現方法に触れることで、ガラス素材の魅力を再発見できるでしょう。

■関連プログラム

ギャラリートーク

日 時：3月29日(日)、5月10日(日) 各日 13:30～

会 場：展示室内

ゲスト：石川県七尾美術館 学芸員

3月29日(日) 河野喬紀氏

5月10日(日) 床坊睦美氏

参加費：無料（大学生以上は要当日観覧券）、申込み不要

■広報用画像

広報用に画像をご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、美術館までお申し込みください。



<使用条件>

- ・広報用画像の掲載時には各画像のキャプションおよびクレジットを明記してください。
- ・トリミング、画像への文字乗せはご相談ください。
- ・情報確認のため、校正紙を当館までお送りください。